

スキルアップ講座週間~2012

⑥

絵本の読み聞かせ

講師 佐藤由李子 先生

この講座は、本校の図書館で本の管理をしてくださっている佐藤由李子先生が、絵本の読み聞かせをしてくださいました。絵本を読むときの読み方や、持ち方、絵本から学べること、そして読み聞かせから愛情を伝えられることなどを教えていただきました。そして、実際に読み聞かせもやってみた貴重な時間になりました。



感想コーナー

・ 夏のインターンシップで一度読み聞かせをしたことがありましたが、今日はその本の読み聞かせでした。「伝えたいという気持ち」が一人一人大切だということを本を通して丁寧に教えてもらい、とてもおもしろかったです。将来保育士を目指しているのでこの学習が出来てとても良かったと思いました。機会があればまた学びたいです。

・ 将来保育士になると子どもたちに本を読んであげる機会も多くなるので、今日の講座はとてもためになった。絵本の内容も年齢ごとに違うことも勉強になった。今日学んだことは将来も役に立つことなので覚えておきたい。保育園以外でも近所の子どもたちに読んであげたいと思った。

・ 初めて本の読み聞かせをしました。最初に聞いたときは難しそうだと思いました。実際やってみるととても緊張して、本のめくるタイミングを間違えたりしてしまいました。でも、今日の講座でたくさんのことを学ぶことが出来ました。感想を子どもに聞くことはプレッシャーになるので聞いてはいけないなど知らないことがたくさんありました。子どもたちに読むことがあったら講座のことを生かしたいと思います。

・ 今日の講座で、絵本というのは想像力を育み、聞く力がつくということが分かりました。心を込め愛情を込めるということは、豊かな心を育てるということも分かりました。絵本は純粋に楽しむものだから、感想は聞かない方がいいということでした。感想を聞かれるのがプレッシャーになってしまう子もいるからだそうです。そして、絵本のスピードやページをめくるスピードなど、細かいことも教えていただき大変勉強になりました。

・ 将来のためにとっても勉強になりました。実際に読んでみてとても緊張しましたが、今後は恥ずかしがらずにちゃんと読めるようになりたいと思いました。読むスピードやページのめくり方、声色など気をつけなければならないこともたくさんあり、大変です

が、未来の子どもたちに愛情込めて読んであげたいです。